

政策的資産配分の策定（2.0%のリターンを、最低リスクで実現するために）

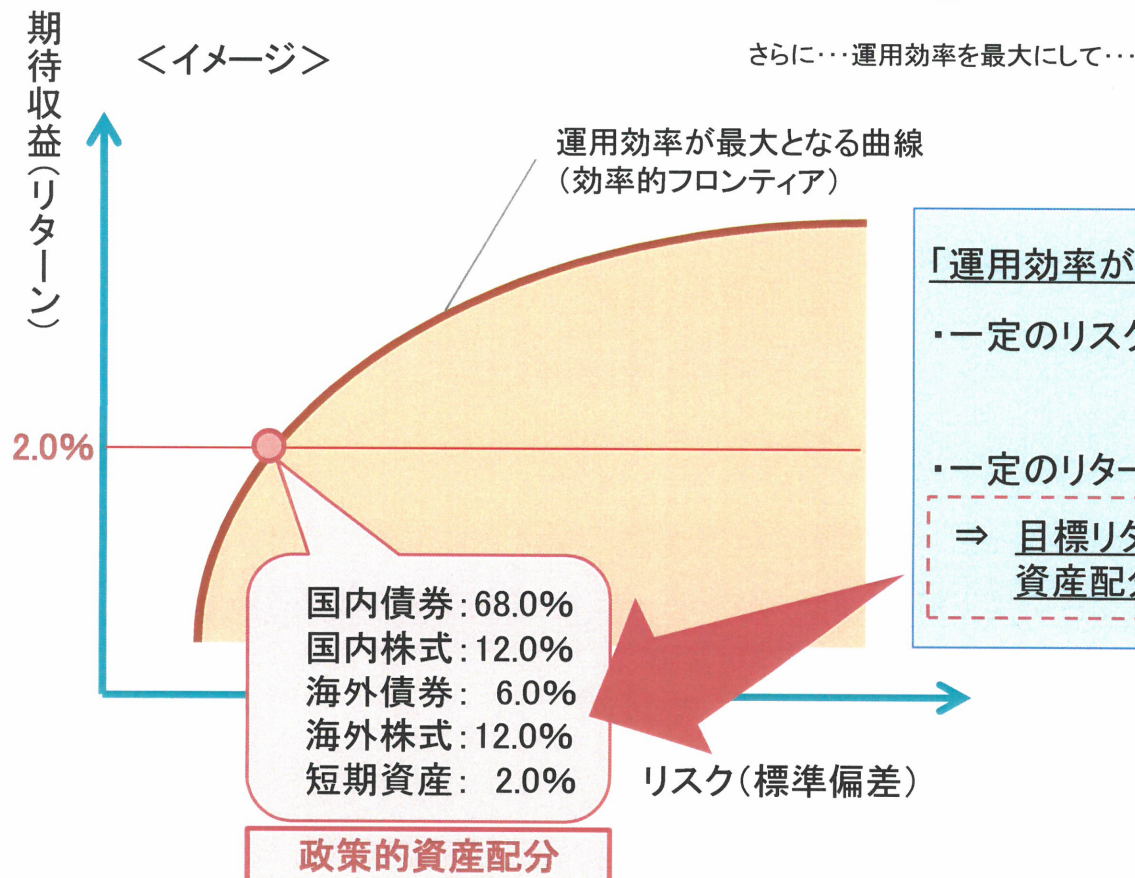
当会では、中長期的に「2.0%」を確保しつつ、理論上、最もリスクが低く、運用効率が高い資産配分を採用しています。

⇒（変更後）国内債券68.0%、国内株式12.0%、海外債券6.0%、海外株式12.0%、短期資産2.0%

資産運用の基本コンセプト“分散投資”



全資産を1つに賭けると危ないので
複数の資産で安定的に収益を得よう！



「運用効率が最大」とは？

・一定のリスクに対して、最もリターンが大きい

or

・一定のリターンに対して、最もリスクが小さい

⇒ 目標リターンが「2.0%」の中で、最もリスクが小さい
資産配分として、政策的資産配分を策定しています。

(※) 上記は、各投資対象資産の「期待収益(リターン)」・「リスク(標準偏差)」・「相関係数」を基に算出しております。